

放課後等デイサービス自己評価表

令和 7年 1月

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室スペースとの関係が適切であるか	○			指定基準に基づき指導訓練室などのスペースを十分に確保している。
	2	職員の配置は適切であるか	○			法令で必要とされる配置数に加え、指導員または保育士を配置しています。
	3	事業所の設備などについて、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		玄関、外階段などに段差はあるが現在の利用児童の指導に支障がない程度と考える。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			職員全員がPDCAサイクルに積極的に参画し業務改善に取り組んでいる。
	5	保護者向け評価表を活用するなどによりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			全保護者向けのアンケートに基づき業務改善に努めています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページに公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在実施していない。今後必要であれば実施を検討したいと思います。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			オンライン研修や内部研修を行っている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			相談支援事業所との連携、保護者との信頼関係などより細かなアセスメントが取れるように努めている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			利用児それぞれにアセスメントを行い、放課後等デイサービス計画を作成。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			複数の職員で行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		利用者の更新に合わせてプログラムを変更している。
	13	平日、長期休暇に応じて、課題をきめ細かに設定して支援しているか	○			可能な限り活動内容を事前に検討して課題設定を行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			集団活動と学習など個別指導の必要がある活動は個別の計画に基づいて対応するように心がけている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日支援開始前のミーティングで支援内容、役割分担を確認して日々の支援に取り組んでいる。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○			毎日支援終了後の振り返りを行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			当日に担当ごとに支援記録の記入を行い全体で共有している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			毎月末にモニタリングを行って計画の見直しの必要性を判断している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			ガイドラインにある自立支援と日常生活の充実のための活動・創作活動・地域との交流・余暇の提供を行っている。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者または児童指導員が出席している。

連携関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認など)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		行事予定、時間割などは事前に情報を得ている。学校で児童を受け取る際や電話で、当日の様子や連絡など情報交換を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	医療的ケアが必要な児童の受け入れを行っている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所などとの間で情報共有と相互理解に努めているか	○		保育園・幼稚園とは相談支援事業所を通して情報交換を行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容などの情報を提供する等しているか		○	情報提供している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	虐待問題なども含め、連携している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか		○	新型コロナの影響で今年度のスポーツフェスタなどの行事は中止になり参加できなかった。
	27	(地域自立支援)協議会などへ積極的に参加しているか		○	新型コロナもあり、最近協議会は開催されていない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共有理解を持っているか	○		送迎時の申し送りを心掛け、会えない場合は連絡帳や電話で情報の共有を行っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	現在個別レベルでの助言等しか行っていないため、保護者向けの勉強会等も必要であれば検討する。
保護者への説明責任等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか	○		事前説明に努め、運営規程や支援の内容に同意をいただいた上で契約させていただいている。
	31	保護者からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		迎えの時や必要であれば電話や面談の機会を設け、必要な助言や支援を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会などを開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	現在保護者会は存在しないが、迎えの時など一緒になった保護者同士が連携できるように支援している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情受付窓口を保護者に伝え、苦情があった時の対応に備えている。
	34	定期的に会報などを発行し、活動概要や行事予定、連絡体制などの情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		行事結果などを「童夢通信」を発行して情報を発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		当然、注意している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		相談支援事業所や市役所、学校と連携を図り支援している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた事業運営を図っているか		○	現在、地域住民と直接のかかわりは無いが、近所の公園などへは子供たちと出かけている。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		マニュアルを作成し緊急時の対応に取り組んでいる。

非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		毎月一回避難訓練を実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		外部研修会への参加と内部研修を実施した。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載してあるか	○		現在、身体拘束が必要になる恐れのある児童は在籍していないが、身体拘束適正化委員会を設置して対応している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		主治医の指示により食事とおやつは持参したものを摂取している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		作成して共有している。